

第 1 日目 9 月 16 日 (土)

第1会場 (1F メインホール)

9:00~9:40

主題 I-1 D2T RA の治療戦略

座長：吉澤 誠司（国家公務員共済組合連合会浜の町病院リウマチ・膠原病内科）
川尻 真也（長崎大学生命医科学域 医療人材連携教育センター）

S1-1-1 当科における JAK 阻害薬から治療変更を要した関節リウマチ症例に関する検討

○中山剛志、中山恭兵
総合病院山口赤十字病院 膠原病内科

S1-1-2 肺間質性陰影を有する新規関節リウマチ発症患者の治療とその予後

○荒牧俊幸¹⁾、井手裕之¹⁾、古藤世梨奈¹⁾、高谷亜由子¹⁾、寺田 馨¹⁾、江口勝美¹⁾、
植木幸孝¹⁾、岩本直樹²⁾、川上 純²⁾
社会医療法人財団 白十字会 佐世保中央病院¹⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻 リウマチ・膠原病内科²⁾

S1-1-3 Difficult-to-treat RA (D2TRA) における非炎症性要素に対する b/tsDMARDs の有効性の検討; FIRST registry

○酒井秀典¹⁾、園本格士朗²⁾、中山田真吾¹⁾、上野匡庸¹⁾、田中宏明¹⁾、永安 敦¹⁾、
神田友梨恵¹⁾、井上嘉乃¹⁾、轟 泰幸³⁾、久保智史³⁾、宮川一平¹⁾、花見健太郎¹⁾、
田中良哉¹⁾
産業医科大学医学部 第1内科学講座¹⁾、
産業医科大学産業保健学部看護学科 成人・老年看護学講座²⁾、
産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座³⁾

S1-1-4 Difficult to treat RA (D2TRA) に対するリウマチコーディネーターの役割 ～ FIRST レジストリから～

○深水麻衣子¹⁾、中山田真吾²⁾、宮崎佑介²⁾、園本格士朗³⁾、小柳徳子¹⁾、中園彩子¹⁾、
田中良哉²⁾
産業医科大学病院 看護部¹⁾、産業医科大学医学部 第1内科学講座²⁾、
産業医科大学保健学部 成人老年看護学講座³⁾

9:45~10:25

主題 I-2 D2T RA の治療戦略

座長：堀内 孝彦（福岡市民病院）
中山田 真吾（産業医科大学医学部 第1内科学講座）

S1-2-1 当院における D2TRA 症例と課題

○坪井雅彦¹⁾、一瀬恭史¹⁾、松岡直樹¹⁾、川上 純²⁾
ながさき内科・リウマチ科病院 リウマチ科¹⁾、
長崎大学大学院・医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻²⁾

S1-2-2 当院における効果不十分に伴う Difficult-to-treat rheumatoid arthritis (D2TRA) 患者の実態

○古藤世梨奈¹⁾、植木幸孝¹⁾、荒牧俊幸¹⁾、高谷亜由子¹⁾、井手裕之¹⁾、寺田 馨¹⁾、江口勝美¹⁾、岩本直樹²⁾、川上 純²⁾

佐世保中央病院 リウマチ・膠原病センター¹⁾、
長崎大学医歯薬学総合研究科展開医療科学講座 リウマチ・膠原病内科²⁾

S1-2-3 コントロール不十分にもかかわらず、バイオ／JAK阻害薬非使用のRA患者の特徴：FRANKレジストリー解析から

○山田久方^{1,2)}、近藤正一²⁾、宮原寿明³⁾、宮村知也⁴⁾、福士純一³⁾、都留智巳⁵⁾、首藤敏秀⁶⁾、吉澤誠司⁷⁾、井上 靖⁸⁾、大石正信⁹⁾、有信洋二郎¹⁰⁾、綾野雅宏¹⁰⁾、前山 彰¹¹⁾、加茂健太¹²⁾、赤崎幸穂¹⁾、藤原稔史¹⁾、原 大介¹⁾、有隅晋吉¹⁾、鶴居亮輔¹⁾、安元慧大朗¹⁾、名取孝弘¹⁾、新納宏昭¹²⁾、中島康晴¹⁾、

FRANK registry group

九州大学 整形外科¹⁾、近藤リウマチ・整形外科クリニック²⁾、
国立病院機構九州医療センター リウマチ科整形外科³⁾、
国立病院機構九州医療センター 膠原病内科⁴⁾、ピーエスクリニック⁵⁾、千代田病院 整形外科⁶⁾、
浜の町病院 膠原病内科⁷⁾、福岡赤十字病院 膠原病内科⁸⁾、千早病院 整形外科⁹⁾、
九州大学 病態修復内科¹⁰⁾、福岡大学 整形外科¹¹⁾、山口赤十字病院 整形外科¹²⁾

S1-2-4 MTX併用RAにおける初回b/tsDMARDs選択とDifficult-to-treat (D2T) RA進展の関連；FIRST registry

○上野匡庸¹⁾、園本格士朗^{1,2)}、田中宏明¹⁾、花見健太郎¹⁾、福與俊介¹⁾、宮川一平¹⁾、久保智史^{1,3)}、宮崎佑介¹⁾、轟 泰幸¹⁾、神田友梨恵¹⁾、井上嘉乃¹⁾、中山田真吾¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 産業保健学部 成人・老年看護学講座²⁾、
産業医科大学 医学部 分子標的内科科学講座³⁾

10:30～11:20 主題Ⅱ-1 難治性リウマチ性疾患の治療（RA 以外）

座長：齋藤 和義（戸畑総合病院 膠原病・リウマチ科）

多田 芳史（佐賀大学医学部附属病院 膠原病リウマチ内科）

S2-1-1 高疾患活動性のループス腎炎患者に対する寛解導入療法期のベリムマブの有効性と安全性～LOOPS registry～

○宮崎佑介¹⁾、中山田真吾¹⁾、酒井秀典¹⁾、園本格士朗²⁾、田中宏明¹⁾、花見健太郎¹⁾、福與俊介¹⁾、久保智史³⁾、井上嘉乃¹⁾、轟 泰幸³⁾、上野匡庸¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科¹⁾、産業医科大学 産業保健学部看護学科 成人・老年看護学²⁾、
産業医科大学 医学部 分子標的治療内科科学講座³⁾

S2-1-2 全身性エリテマトーデス患者の低疾患活動性を目標としたアニフロルマブの安全性と有効性-LOOPS registry-

○松永五月¹⁾、中山田真吾¹⁾、宮崎佑介¹⁾、船田将史¹⁾、花見健太郎¹⁾、久保智史²⁾、園本格士朗³⁾、宮川一平¹⁾、井上嘉乃¹⁾、神田友梨恵¹⁾、田中宏明¹⁾、轟 泰幸¹⁾、上野匡庸¹⁾、永安 敦¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科科学講座²⁾、
産業医科大学 保健学部 成人老年看護学講座³⁾

S2-1-3 全身性エリテマトーデスに対する生物学的製剤スイッチ例としてのアニフロルマブの有効性の検討

○梅田雅孝¹⁾、小島加奈子¹⁾、西畑伸哉¹⁾、道辻 徹¹⁾、清水俊匡¹⁾、古賀智裕¹⁾、岩本直樹¹⁾、古山雅子^{1,2)}、坪井雅彦³⁾、松岡直樹³⁾、岡田寛丈⁴⁾、荒牧俊幸⁵⁾、川上 純¹⁾

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻 リウマチ・膠原病内科学分野¹⁾、長崎北病院 リウマチ膠原病内科²⁾、ながさき内科・リウマチ科病院³⁾、長崎医療センター 膠原病・リウマチ内科⁴⁾、佐世保中央病院 リウマチ・膠原病センター⁵⁾

S2-1-4 分子標的薬 (bDMARDs, tsDMARDs) を導入した関節型JIA難治例の治療経過と予後

○武井修治¹⁾、中村 陽¹⁾、光延拓朗¹⁾、山崎雄一¹⁾、久保田知洋²⁾、嶽崎智子³⁾、野中由希子⁴⁾、今中啓之⁵⁾

鹿児島大学病院 小児科¹⁾、鹿児島県立薩南病院 小児科²⁾、鹿児島生協病院 小児科³⁾、さめしま小児科⁴⁾、池田病院 小児科⁵⁾

S2-1-5 膠原病・血管炎に伴う間質性肺疾患に対するリツキシマブ投与の有用性の検討

○日浦利央子¹⁾、綾野雅宏¹⁾、木本泰孝¹⁾、小野伸之¹⁾、有信洋二郎¹⁾、赤司浩一¹⁾、三苫弘喜²⁾、新納宏昭³⁾

九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、九州大学病院別府病院 内科²⁾、九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座³⁾

11:30~12:00

教育講演

「リウマチ膠原病分野の臨床研究における研究デザインの工夫」

演者：佐田 憲映（高知大学医学部臨床疫学講座）

12:10~13:10

ランチョンセミナー 1

座長：田中 良哉（産業医科大学医学部 第1内科学講座）

「関節リウマチ治療の課題と JAK 阻害薬への期待」

演者：中山田 真吾（産業医科大学医学部 第1内科学講座）

14:00~15:00

主題Ⅲ 脊椎関節炎の現状と課題

座長：首藤 敏秀（千代田病院 リウマチ科・整形外科）

赤崎 幸穂（九州大学病院 整形外科）

S3-1 仙腸関節および胸鎖関節の骨破壊と骨増殖性病変を伴ない、強直性脊椎炎とSAPHO症候群の鑑別に苦慮した1例

○首藤敏秀、樋口誠二、鈴木周一

千代田病院 リウマチ科・整形外科

S3-2 Tietze症候群：脊椎関節炎（SpA）との関連

○中村 正¹⁾、藤本歌織²⁾、西田佳子³⁾、吉永 健⁴⁾、草場正司⁵⁾、古家麻衣子⁶⁾、本多靖洋⁷⁾、松木泰憲⁸⁾

桜十字病院 リウマチ膠原病内科¹⁾、桜十字病院 腎臓内科²⁾、桜十字病院 代謝内科³⁾、桜十字病院 呼吸器内科⁴⁾、桜十字病院 薬剤科⁵⁾、桜十字病院 看護部⁶⁾、本多医院 リウマチ科⁷⁾、桜十字八代リハビリテーション病院 リウマチ膠原病内科⁸⁾

S3-3 線維筋痛症（FMS）の診断基準を満たした脊椎関節炎（SPA）症例の検討

○織部元廣

織部リウマチ科内科クリニック

S3-4 当院における末梢性脊椎関節炎の長期経過

○藤川敬太¹⁾、梅津彩香¹⁾、岡本百々子¹⁾、溝上明成¹⁾、川上 純²⁾

JCHO 諫早総合病院 リウマチ科¹⁾、

長崎大学医歯薬学総合研究科先進予防医学講座リウマチ膠原病学分野（第一内科）²⁾

S3-5 乾癬性関節炎における分子標的薬を用いたプレシジョン・メディシン

○宮川一平¹⁾、中山田真吾¹⁾、上野匡庸¹⁾、久保智史^{1,2)}、轟 泰幸^{1,2)}、佐藤友梨恵¹⁾、井上嘉乃¹⁾、花見健太郎¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾

S3-6 強直性脊椎炎の診断遅延は近年改善しているか？～2010年以前と以降での比較～

○井上隆広、原 大介、赤崎幸穂、藤原稔史、甲斐一広、筒井智子、有隅晋吉、鶴居亮輔、安元慧大朗、名取孝弘、山田久方、中島康晴

九州大学病院 整形外科

15:10～15:50 アフタヌーンセミナー 1

座長：森 俊輔（国立病院機構熊本再春医療センター）

「関節リウマチにおける関節破壊メカニズムとJAK阻害薬の役割」

演者：古賀 智裕（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 リウマチ・膠原病内科学分野）

16:00～17:00 特別講演

座長：塚本 浩（国家公務員共済組合連合会 新小倉病院）

「関節リウマチにおける病態・治療研究の進歩と将来展望」

演者：竹内 勤（埼玉医科大学／慶應義塾大学）

17:10～18:10 イブニングセミナー 1

座長：有信 洋二郎（九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科）

「非炎症機序の RA の疼痛 ～心理社会的因子との関わり～」

演者：安部 武生（兵庫医科大学医学部 糖尿病内分泌・免疫内科学）

「BEYOND T2T を考慮したリウマチ治療戦略」

演者：中野 和久（川崎医科大学 リウマチ・膠原病学）

第2会場（2F 国際会議室）

9:00~10:10 初期研修医セッション

座長：綾野 雅宏（九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科）
宮崎 佑介（産業医科大学 医学部 第1内科学講座）

- RO-1** 肺高血圧症と溶血性貧血、関節痛で発症したSLEの一例
○大熊れいら、佐藤智仁、内田智久、庄村史子、荒武弘一郎
嬉野医療センター リウマチ内科
- RO-2** 赤芽球癆が合併した全身性エリテマトーデスの1例
○松田風音¹⁾、村井優之²⁾、佐々木悠²⁾、工藤理紗²⁾、木村賢俊²⁾、力武雄幹²⁾、岩尾浩昭²⁾、相澤彩子²⁾、仮屋裕美²⁾、川口 剛²⁾、松田基弘²⁾、宮内俊一²⁾、高城一郎²⁾、梅北邦彦²⁾
宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター¹⁾、宮崎大学医学部附属病院 膠原病内科²⁾
- RO-3** 片側性のヘリオトロープ疹を伴う片側の間質性肺病変（ILD）を伴った抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎（MDA5-DM）の1例
○服巻日向子、齋藤智晴、田中 淳、井上 靖
福岡赤十字病院 膠原病内科
- RO-4** ANCA関連血管炎と鑑別を要したPR3-ANCA陽性の感染性心内膜炎の一例
○宮村圭祐、吉玉健人、木村大作、鳥越雅隆、末永康夫
別府医療センター
- RO-5** 肥大性骨関節症に合併した高安動脈炎の1例
○重橋 隆¹⁾、實来吉朗¹⁾、友川拓也¹⁾、原 万怜¹⁾、川上 純²⁾
佐世保市総合医療センター リウマチ・膠原病内科¹⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻 リウマチ・膠原病内科学分野²⁾
- RO-6** 顔面神経麻痺にて発症した多発血管炎性肉芽腫症の一例
○田中智大、前田 翼、小松実樹也、野田亮介、堺真梨子、竹山悠希子、丸山暁人、赤星光輝、多田芳史
佐賀大学医学部附属病院 膠原病リウマチ内科
- RO-7** 難治性中耳炎による高度難聴がリツキシマブとアバコパンにより改善した多発血管炎性肉芽腫症の一例
○大久保彩、谷川 舞、小島加奈子、福井翔一、住吉玲美、古賀智裕、川上 純
長崎大学病院リウマチ・膠原病内科

10:15~10:55 一般演題 1 関節リウマチ 1

座長：日高 利彦（社会医療法人善仁会 宮崎善仁会病院 リウマチセンター）

岩本 直樹（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻リウマチ膠原病内科学）

01-1 ChatGPTでリウマチ性疾患は診断できるのか？

○川尻真也^{1,2)}、川上 純²⁾

長崎大学生命医科学域 医療人材連携教育センター¹⁾、長崎大学病院 リウマチ膠原病内科²⁾

01-2 当院における高齢関節リウマチ患者の実態調査

○織部元廣

織部リウマチ科内科クリニック

01-3 血清反応陰性炎症反応陰性関節リウマチ患者の臨床経過に関する検討

○秋元正樹、大坪秀雄、海江田智絵、重水早苗、赤池章吾、赤羽宙志、榮樂隆一、榮樂千穂、新川哲弘、瀬戸口啓夫、砂原伸彦、松田剛正

鹿児島赤十字病院リウマチ・膠原病センター

01-4 関節リウマチにおける高齢化の影響：多施設共同超音波検査コホート研究

○川原知瑛子^{1,2)}、福井翔一¹⁾、川尻真也^{1,3)}、道辻 徹¹⁾、遠藤友志郎¹⁾、辻 良香¹⁾、清水俊匡¹⁾、住吉玲美¹⁾、西野文子¹⁾、古賀智裕¹⁾、岩本直樹¹⁾、川上 純¹⁾

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻 リウマチ・膠原病内科学分野¹⁾、独立行政法人国立病院機構長崎川棚医療センター 総合診療内科²⁾、長崎大学生命医科学域 医療人材連携教育センター³⁾

01-5 FRANKレジストリを用いた65歳以下関節リウマチ患者の就労状況に影響する罹患関節の検討

○安元慧大朗¹⁾、藤原稔史¹⁾、近藤正一²⁾、福士純一³⁾、宮村知也⁴⁾、井上 靖⁵⁾、都留智巳⁶⁾、首藤敏秀⁷⁾、吉澤誠司⁸⁾、新納宏昭⁹⁾、大石正信¹⁰⁾、加茂健太¹¹⁾、前山 彰¹²⁾、FRANKレジストリグループ¹⁾、中島康晴¹⁾

九州大学整形外科¹⁾、近藤リウマチ・整形外科クリニック²⁾、九州医療センター 整形外科・リウマチ科³⁾、九州医療センター 膠原病内科⁴⁾、福岡赤十字病院 膠原病内科⁵⁾、ビーエスクリニック⁶⁾、千代田病院 整形外科⁷⁾、浜の町病院 リウマチ・膠原病内科⁸⁾、九州大学 第一内科⁹⁾、千早病院 整形外科¹⁰⁾、山口赤十字病院 整形外科¹¹⁾、福岡大学 整形外科¹²⁾

11:00~11:40

一般演題2 関節リウマチ2

座長：中村 正（桜十字病院 リウマチ膠原病内科）

植木 幸孝（佐世保中央病院）

02-1 関節リウマチ患者において利き手筋力、利き手比とTPDがHAQとDASHに及ぼす影響

○雨谷有桃¹⁾、中屋佳菜¹⁾、横田亮介¹⁾、小田村綾香¹⁾、間水なるみ¹⁾、河野 慎¹⁾、加茂健太²⁾

総合病院 山口赤十字病院 リハビリテーション技術課¹⁾、

総合病院 山口赤十字病院 整形外科²⁾

02-2 関節リウマチにおけるMCP関節背側伸筋腱炎の検出について（関節エコーによる検討）

○田中直幸¹⁾、高橋由香里¹⁾、内藤 敦²⁾、前川真貴子²⁾、塚本 浩²⁾

KKR新小倉病院 臨床検査部¹⁾、KKR新小倉病院リウマチ科²⁾

02-3 当院におけるサリルマブ投与例の検討

○重水早苗、大坪秀雄、赤羽宙志、赤池章吾、榮樂隆一、海江田智絵、秋元正樹、新川哲弘、砂原伸彦、松田剛正

日本赤十字社鹿児島赤十字病院 リウマチ・膠原病センター

02-4 関節リウマチに対するフィルゴチニブのPROに対する治療効果-RAPID3による1年時評価-

○日高利彦¹⁾、橋場弥生¹⁾、久保和義²⁾、甲斐泰文³⁾、松岡 篤⁴⁾、黒田 宏⁴⁾

社会医療法人善仁会 宮崎善仁会病院 リウマチセンター¹⁾、

社会医療法人善仁会 市民の森クリニック²⁾、社会医療法人善仁会 宮崎善仁会病院 内科³⁾、

社会医療法人善仁会 宮崎善仁会病院 整形外科⁴⁾

02-5 当院におけるWoCBA症例と出産についての検討

○都留智巳、洲崎みどり、小林由美、瀬平智美、中島 衡

医療法人相生会ピーエスクリニック

12:10~13:10

ランチョンセミナー2

座長：木本 泰孝（九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科）

「関節リウマチの病態におけるT細胞分化異常と先制医療」

演者：久保 智史（産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座）

14:00~14:40 一般演題 3 SLE・その他

座長：末永 康夫（別府医療センター）

永野 修司（福岡中央病院 リウマチ・膠原病内科）

03-1 全身性エリテマトーデス診療における患者全般評価の臨床的意義：多施設データをを用いた検討

○綾野雅宏¹⁾、三嶋耕司²⁾、上田尚靖³⁾、田中 淳⁴⁾、大田俊一郎⁵⁾、久志本和郎⁵⁾、都留智巳⁶⁾、洲崎みどり⁶⁾、西村直矢⁷⁾、河野正太郎⁷⁾、中山剛志⁸⁾、大本 史⁹⁾、前川真貴子¹⁰⁾、柏戸佑介¹⁰⁾、赤星光輝¹⁰⁾、新納宏昭¹⁾

九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、松山赤十字病院 リウマチ科²⁾、宮崎県立宮崎病院 リウマチ膠原病・感染症内科³⁾、福岡赤十字病院 膠原病内科⁴⁾、下関市立市民病院 リウマチ膠原病内科⁵⁾、ピーエスクリニック⁶⁾、浜の町病院 リウマチ・膠原病内科⁷⁾、山口赤十字病院 膠原病内科⁸⁾、福岡中央病院 リウマチ・膠原病内科⁹⁾、九州膠原病ネットワーク¹⁰⁾

03-2 当科における ANCA 関連血管炎に対する 3 例のアバコパン使用経験

○河野正太郎、西村直矢、吉澤誠司

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 リウマチ・膠原病内科

03-3 当科における特発性多中心性キャスルマン病 4 症例の検討

○西村直矢、河野正太郎、吉澤誠司

国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 リウマチ・膠原病内科

03-4 市中病院でリウマチ膠原病疾患を見逃さないために

○藤本信乃、阿部 航、有木晋平、三重野斉、樋口義洋、瀧上 茂
高田中央病院

03-5 当科における抗 HTLV-1 抗体陽性症例の解析

○平田真哉、宮川英子、岩倉未香子、坂田康明、水橋由美子、斎藤禎晃、堀田幸里、堀江英顯、今田真亜子、安永純一郎

熊本大学病院 膠原病内科

15:10~15:50 アフタヌーンセミナー 2

座長：三笥 弘喜（九州大学病院別府病院 内科）

「関節リウマチの life stage と IL-6 阻害」

演者：押領司 健介（六本松リウマチ膠原病クリニック）

17:10～18:10 イブニングセミナー 2

座長：福士 純一（独立行政法人国立病院機構 九州医療センター 整形外科・リウマチ科）

「安定・安全・安価な関節リウマチの薬物治療を目指して 2023」

演者：平野 裕司（豊橋市民病院 リウマチ科）

第3会場 (2F 21会議室)

9:00~9:40

一般演題 4 SLE

座長：吉澤 滋（国立病院機構 福岡病院 リウマチ・膠原病内科）
田中 淳（福岡赤十字病院 膠原病内科）

04-1 関節リウマチの治療中に間欠熱を呈したループス様症候群の一例

○團塚裕子¹⁾、三苫弘喜¹⁾、土井吾郎¹⁾、柏戸佑介¹⁾、綾野雅宏²⁾、木本泰孝²⁾、小野伸之²⁾、
有信洋二郎²⁾、赤司浩一²⁾、新納宏昭³⁾

九州大学病院別府病院 免疫・血液・代謝内科¹⁾、九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科²⁾、
九州大学医学研究院 医学教育学部門 医学教育学講座³⁾

04-2 IVCY療法が奏効したLibman-Sacks型心内膜炎の症例

○野中貴史、中村真隆、今井絵利華、田中孝典、増田 徹、石田素子、高濱宗一郎、
中嶋恵理子、南 留美、宮村知也

国立病院機構 九州医療センター 膠原病内科・臨床研究センター

04-3 全身性エリテマトーデス経過中にネフローゼ症候群を呈したLupus podocytopathyの一例

○安田 勇^{1,2)}、井上 和¹⁾、多田和弘¹⁾、氷室尚子¹⁾、安野哲彦¹⁾、三宅勝久¹⁾、
上杉憲子²⁾、升谷耕介¹⁾

福岡大学医学部 腎臓・膠原病内科学¹⁾、福岡大学医学部 病理学²⁾

04-4 SLE寛解導入期に難治性皮疹を呈し、アニフロルマブへの薬剤変更が奏効するも帯状疱疹をきたした一例

○久志本和郎、大田俊一郎

下関市立市民病院 リウマチ膠原病内科

04-5 全身性エリテマトーデスに伴う難治性皮膚病変に対してアニフロルマブが奏効した一例

○前島圭佑¹⁾、安部 佑²⁾、今田千晴²⁾、尾崎貴士²⁾、柴田洋孝²⁾

医療法人慈恵会西田病院 リウマチ・膠原病内科¹⁾、
大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座²⁾

9:45~10:25

一般演題 5 強皮症・血管炎

座長：赤星 光輝（佐賀大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科）
玉井 慎美（長崎大学病院 第一内科 リウマチ・膠原病内科）

05-1 間質性肺炎合併の全身性強皮症に併発した難治性肺泡出血の一例

○今田千晴^{1,2)}、首藤航太¹⁾、安部 佑¹⁾、梅木達仁¹⁾、大村雄一¹⁾、堀田美鈴¹⁾、
安倍いとみ¹⁾、森山かおり¹⁾、尾崎貴士¹⁾、石井宏治²⁾、柴田洋孝¹⁾

大分大学医学部附属病院 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学¹⁾、大分赤十字病院 リウマチ科²⁾

05-2 抗セントリオール抗体陽性の強皮症関連肺高血圧症（SSc-PAH）の二症例

○井川 敬¹⁾、池田聡司²⁾、道辻 徹¹⁾、清水俊匡¹⁾、梅田雅孝¹⁾、福井翔一¹⁾、住吉玲美¹⁾、古賀智裕¹⁾、川尻真也¹⁾、岩本直樹¹⁾、玉井慎美¹⁾、折口智樹^{1,3)}、川上 純¹⁾

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻リウマチ膠原病内科学¹⁾、

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科循環器内科学²⁾、

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科リハビリテーション科学講座³⁾

05-3 乾癬性関節炎およびIgG4関連疾患が合併した結節性多発動脈の1例

○次田奈央¹⁾、中山田真吾¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、宮川一平¹⁾、久保智史^{1,2)}、花見健太郎¹⁾、上野匡庸¹⁾、井上嘉乃¹⁾、名和田彩³⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾、

産業医科大学病院 病理部³⁾

05-4 腓頭部癌を合併した結節性多発動脈炎の一例

○馬場あかね¹⁾、岩永 希¹⁾、赤城 翠¹⁾、岡田覚丈¹⁾、和泉泰衛¹⁾、長岡進矢²⁾、伊東正博³⁾、川上 純⁴⁾

長崎医療センター リウマチ科・総合診療科¹⁾、長崎医療センター 肝臓内科²⁾、

長崎医療センター 病理診断科³⁾、長崎大学病院 第一内科⁴⁾

05-5 治療リスクが高い超高齢の重症巨細胞性動脈炎にGCパルスとTCZ皮下注隔週投与を併用し寛解導入を行った一例

○中田知愛、田口泰透、大城拓也、上地英司

友愛医療センター リウマチ膠原病科

10:30~11:10 一般演題6 炎症性筋疾患

座長：藤川 敬太（JCHO 諫早総合病院 リウマチ科）

平田 真哉（熊本大学病院 膠原病内科）

06-1 抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎自験例の治療内容の検討

○松木泰憲¹⁾、吉永 健²⁾、古家麻衣子³⁾、草場正司⁴⁾、高松孝太郎⁵⁾、植田光晴⁵⁾、本多靖洋⁶⁾、中村 正⁷⁾

桜十字八代リハビリテーション病院 内科・リウマチ科¹⁾、桜十字病院 呼吸器内科²⁾、

桜十字病院 看護部³⁾、桜十字病院 薬剤部⁴⁾、熊本大学病院 脳神経内科⁵⁾、

本多医院 リウマチ科⁶⁾、桜十字病院 リウマチ膠原病内科⁷⁾

06-2 ニンテダニブ加療中に薬剤性血栓性微小血管症性ネフローゼ症候群を発症した間質性肺炎合併皮膚筋の1例

○田中孝典、石田素子、野中貴史、増田 徹、中村真隆、高濱宗一郎、中嶋恵理子、南 留美、宮村知也

国立病院機構九州医療センター 膠原病内科・臨床研究センター

06-3 筋生検で診断に至った血清反応陰性の免疫介在性壊死性ミオパチーの一例

○高月健作¹⁾、上田尚靖¹⁾、岡留敏樹²⁾、田中弦一¹⁾、眞柴晃一¹⁾

県立宮崎病院 内科¹⁾、県立宮崎病院 脳神経内科²⁾

06-4 免疫グロブリン大量静注療法が有効であった治療抵抗性抗HMGCR抗体陽性免疫介在性壊死性ミオパチーの一例

○児島祐希¹⁾、吉村元樹¹⁾、藤本 翔¹⁾、神川壮太¹⁾、綾野雅宏¹⁾、木本泰孝¹⁾、三苫弘喜²⁾、小野伸之¹⁾、有信洋二郎¹⁾、新納宏昭³⁾

九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、九州大学別府病院 内科²⁾、九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座³⁾

06-5 複数の希少な抗体が陽性であった悪性腫瘍合併間質性肺炎の一例

○小松実樹也、前田 翼、野田亮介、堺真梨子、竹山悠希子、丸山暁人、赤星光輝、多田芳史

佐賀大学医学部附属病院 膠原病リウマチ内科

12:10~13:10 ランチョンセミナー 3

座長：西坂 浩明（北九州市立医療センター 膠原病内科）

「超高齢社会における関節リウマチ治療の最適化～ファーストバ
イオとしてのサリルマブの意義～」

演者：渡部 龍（大阪公立大学大学院医学研究科 膠原病内科学）

14:00~14:48 一般演題 7 IgG4 関連疾患・その他

座長：古賀 智裕（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻リウ
マチ膠原病内科学）

丸山 暁人（佐賀大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科）

07-1 眼窩下壁の骨破壊を来したIgG4関連疾患の一例

○篠島正幸¹⁾、井上嘉乃¹⁾、中山田真吾¹⁾、日下勝秀¹⁾、松永五月¹⁾、上野匡庸¹⁾、轟 泰幸¹⁾、神田友梨恵¹⁾、宮川一平¹⁾、久保智史¹⁾、花見健太郎¹⁾、東 明紗²⁾、古閑友馬²⁾、北村拓朗²⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 耳鼻科学講座²⁾

07-2 眼瞼下垂、複視を契機に診断されたIgG4関連眼窩内腫瘍の一例

○中山恭兵、中山剛志

綜合病院 山口赤十字病院 膠原病内科

07-3 当科で経験した眼窩炎症性偽腫瘍2例の報告

○堀田幸里、平田真哉、宮川英子、岩倉未香子、坂田康明、水橋由美子、斎藤禎晃、今田真亜子、安永純一郎

熊本大学病院 膠原病内科

07-4 下肢の難治性皮膚病変を伴った特発性多中心性キャッスルマン病の一例

○梅津彩香¹⁾、藤川敬太¹⁾、岡本百々子¹⁾、松岡優毅²⁾、原 肇秀³⁾、住吉玲美⁴⁾、
古賀智裕⁴⁾、溝上明成¹⁾、中村直哉⁵⁾、川上 純⁴⁾

JCHO諫早総合病院 リウマチ科¹⁾、JCHO諫早総合病院 病理診断科²⁾、

JCHO諫早総合病院 皮膚科³⁾、

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学講座 リウマチ・膠原病内科学分野⁴⁾、

東海大学医学部基礎診療学系病理診断学⁵⁾

07-5 腹水ドレナージと持続手透析にて救命できた難治性腹水合併TAFRO症候群の1症例

○川田英明、保坂加奈子

鹿児島市立病院 血液膠原病内科

07-6 複数回の組織生検を経てTAFRO症候群と診断し、治療経過中悪性リンパ腫の診断に至った一例

○山内雄介、才木智尋、佐川文彬、日浦淳貴、内野愛弓

株式会社麻生飯塚病院 膠原病・リウマチ内科

15:10～15:50 アフタヌーンセミナー 3

座長：古郷 功（九州鉄道記念病院）

「CTD-ILDの現在と未来～当科の治療成績とニンテダニブの使用経験から～」

演者：宮崎 佑介（産業医科大学 医学部 第1内科）

17:10～18:10 イブニングセミナー 3

座長：清家 一郎（熊本整形外科病院）

「関節リウマチにおけるTNF阻害薬の位置づけ～新規TNF α 阻害薬オゾラリズマブを含めて～」

演者：平田 信太郎（広島大学病院 リウマチ・膠原病科）

第2日目 9月17日(日)

第1会場(1F メインホール)

8:30~9:30

モーニングセミナー 1

座長：坪井 雅彦（ながさき内科・リウマチ科病院）

「関節リウマチ診療におけるメトトレキサートの再考」

演者：吉玉 珠美（吉玉リウマチ・内科クリニック）

9:40~10:20

主題Ⅱ-2 難治性リウマチ性疾患の治療（RA 以外）

座長：三宅 勝久（福岡大学医学部 腎臓・膠原病内科学）

海江田 信二郎（久留米大学医学部呼吸器神経膠原病内科）

S2-2-1 当院における強皮症腎クリーゼの臨床的特徴

○岡本百々子¹⁾、藤川敬太¹⁾、梅津彩香¹⁾、松下雄太²⁾、梅田雅孝²⁾、溝上明成¹⁾、川上 純²⁾

JCHO諫早総合病院 リウマチ科¹⁾、

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻 リウマチ膠原病内科学分野²⁾

S2-2-2 全身性強皮症（SSc）、混合性結合組織病（MCTD）における運動誘発性肺高血圧症（ExPH）と爪郭部毛細血管密度の関連

○日下勝秀¹⁾、久保智史²⁾、中山田真吾¹⁾、宮川一平¹⁾、園本格士朗³⁾、宮崎佑介¹⁾、井上嘉乃¹⁾、神田友梨恵¹⁾、轟 泰幸¹⁾、上野匡庸¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部 分子標的治療内科学²⁾、

産業医科大学産業保健学部 看護学科 成人・老年看護学講座³⁾

S2-2-3 ニンテダニブ（NTD）が有効である間質性肺疾患（ILD）合併全身性強皮症（SSc）の臨床所見の特徴

○神田友梨恵¹⁾、久保智史^{1,2)}、中山田真吾¹⁾、神田龍一郎¹⁾、宮崎佑介¹⁾、轟 泰幸¹⁾、井上嘉乃¹⁾、上野匡庸¹⁾、福與俊介¹⁾、宮川一平¹⁾、花見健太郎¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾

S2-2-4 IgG4 関連疾患の末梢血 CD8 effector memory T cells re-expressing CD45RA（TEMRA）は再燃に関連する

○井上嘉乃¹⁾、久保智史^{1,2)}、轟 泰幸^{1,2)}、神田友梨恵¹⁾、宮崎佑介¹⁾、宮川一平¹⁾、福與俊介¹⁾、花見健太郎¹⁾、中山田真吾¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾

10:25~11:05 主題Ⅱ-3 難治性リウマチ性疾患の治療（RA 以外）

座長：宮村 知也（国立病院機構 九州医療センター 膠原病内科）

井上 靖（福岡赤十字病院 膠原病内科）

S2-3-1 特発性炎症性筋疾患関連間質性肺疾患の画像的特徴と予後と関連するバイオマーカー解析

○清水俊匡¹⁾、松尾巴瑠奈¹⁾、古賀智裕¹⁾、坂本憲穂²⁾、迎寛²⁾、川上 純¹⁾

長崎大学病院 リウマチ・膠原病内科¹⁾、長崎大学病院 呼吸器内科²⁾

S2-3-2 抗合成酵素抗体症候群（ASSD）における間質性肺疾患（ILD）再燃例の臨床的特徴

○轟 泰幸^{1,2)}、久保智史^{1,2)}、佐藤 実^{3,4)}、宮川一平²⁾、上野匡庸²⁾、井上嘉乃²⁾、永安 敦²⁾、日下勝秀²⁾、酒井秀典²⁾、小坂竣平²⁾、宮崎佑介²⁾、中山田真吾²⁾、田中良哉²⁾

産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 第1内科学講座²⁾、産業医科大学 産業保健学部 人間情報科学³⁾、北九州八幡東病院⁴⁾

S2-3-3 抗MDA5抗体陽性間質性肺炎に対する3剤併用免疫抑制療法の有効性と安全性の解析

○中村真隆、石田素子、増田 徹、田中孝典、野中貴史、高濱宗一郎、中嶋恵理子、南 留美、宮村知也

国立病院機構 九州医療センター 膠原病内科・臨床研究センター

S2-3-4 ILD 合併抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎への早期3剤併用治療の効果及び安全性に関する後方視的多施設共同研究

○西田知也¹⁾、小野伸之¹⁾、綾野雅宏¹⁾、木本泰孝¹⁾、三苫弘喜²⁾、有信洋二郎¹⁾、上田尚靖³⁾、澤部琢哉⁴⁾、内野愛弓⁵⁾、西坂浩明⁶⁾、井上 靖⁷⁾、西村直矢⁸⁾、吉澤誠司⁸⁾、赤司浩一¹⁾、多田芳史⁹⁾、新納宏昭¹⁰⁾

九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、九州大学病院別府病院 内科²⁾、宮崎県立宮崎病院 内科³⁾、広島赤十字・原爆病院 リウマチ科⁴⁾、飯塚病院 膠原病・リウマチ内科⁵⁾、北九州市立医療センター 膠原病内科⁶⁾、福岡赤十字病院 膠原病内科⁷⁾、浜の町病院 リウマチ膠原病内科⁸⁾、佐賀大学医学部 膠原病・リウマチ内科⁹⁾、九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座¹⁰⁾

11:10~11:50 主題Ⅱ-4 難治性リウマチ性疾患の治療（RA 以外）

座長：井田 弘明（久留米大学医学部呼吸器神経膠原病内科）

久保 智史（産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座）

S2-4-1 リツキシマブ維持療法終了後のANCA関連血管炎再燃に関する検討

○野田亮介、竹山悠希子、小松実樹也、前田 翼、堺真梨子、丸山暁人、赤星光輝、多田芳史

佐賀大学医学部附属病院 膠原病リウマチ内科

S2-4-2 当科における好酸球性多発血管炎性肉芽腫症に対するメボリズマブの使用経験

○丸山暁人、小松実樹也、野田亮介、前田 翼、堺真梨子、竹山悠希子、白濱裕梨、
赤星光輝、多田芳史

佐賀大学医学部附属病院 膠原病・リウマチ内科

S2-4-3 Respiratory relapse後にsystemic relapseをきたした好酸球性多発血管炎性肉芽腫症（EGPA）患者の特徴

○井上 靖、齋藤智晴、田中 淳

福岡赤十字病院 膠原病内科

S2-4-4 様々な原因が考えられた繰り返す腹痛発作にカナキヌマブが著効した家族性地中海熱の一例

○日高由紀子¹⁾、木村光一²⁾、井田弘明¹⁾

久留米大学医学部呼吸器神経膠原病内科¹⁾、嶋田病院 内科²⁾

12:00～13:00 ランチョンセミナー 4

座長：川上 純（国立大学法人 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防
医学共同専攻 リウマチ・膠原病内科学分野）

「適応を考慮した JAK 阻害剤使用～ FIRST Registry より～」

演者：園本 格士朗（産業医科大学 産業保健学部看護学科 成人・老年看護学）

第2会場（2F 国際会議室）

8:30～9:30

モーニングセミナー 2

座長：小野 伸之（九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科）

「症例ベースで考える！ EGPA の診かた ～ステロイドフリーを目指して～」

演者：大岩 寛（広島市立広島市民病院 リウマチ・膠原病科）

9:40～10:20

主題Ⅳ リウマチ性疾患と COVID-19

座長：荒牧 俊幸（佐世保中央病院 リウマチ・膠原病センター）

上田 尚靖（県立宮崎病院 内科）

S4-1 COVID-19罹患/ワクチン接種後に発症し無治療で自然軽快した抗OJ抗体陽性皮膚筋炎の1例

○吉岡聖剛¹⁾、中山田真吾¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、佐藤 実^{3,4)}、久保智史^{1,2)}、宮川一平¹⁾、上野匡庸¹⁾、井上嘉乃¹⁾、花見健太郎¹⁾、田中良哉¹⁾

産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾、産業医科大学 産業保健学部 人間情報科学³⁾、北九州八幡東病院⁴⁾

S4-2 当科で経験した抗MDA5抗体陽性皮膚筋炎症例の臨床的検討～ COVID-19を含めた考察～

○友川拓也^{1,2)}、原 万怜¹⁾、寶來吉朗¹⁾、川上 純²⁾

佐世保市総合医療センター リウマチ・膠原病内科¹⁾、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 リウマチ・膠原病内科学分野²⁾

S4-3 当院におけるリウマチ性疾患患者のCOVID-19の特徴について

○内藤 敦、前川真貴子、塚本 浩

国家公務員共済組合連合会新小倉病院 リウマチ科

S4-4 外来通院中の関節リウマチ・膠原病患者のCOVID-19が入院となる要因について

○千布 裕¹⁾、村上哲晋¹⁾、中野翔太¹⁾、才田正義¹⁾、白濱裕梨²⁾、竹山悠希子²⁾、野田亮介²⁾、前田 翼²⁾

済生会唐津病院 内科¹⁾、佐賀大学医学部 膠原病・リウマチ内科²⁾

10:25~10:57 一般演題 8 関節リウマチ 3

座長：山田 久方（九州大学臨床免疫学講座）

大坪 秀雄（日本赤十字社鹿児島赤十字病院 リウマチ・膠原病センター）

08-1 HLA-DRB1 SE が関節リウマチ治療反応性に与える影響

○道辻 徹¹⁾、川尻真也^{1,2)}、辻 良香¹⁾、清水俊匡¹⁾、梅田雅孝¹⁾、福井翔一¹⁾、
住吉玲美¹⁾、古賀智裕¹⁾、岩本直樹¹⁾、井川 敬¹⁾、玉井慎美¹⁾、折口智樹^{1,3)}、
川上 純¹⁾

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科先進予防医学共同専攻 リウマチ膠原病内科分野¹⁾、
長崎大学生命医科学域 医療人材連携教育センター²⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 リハビリテーション科学講座³⁾

08-2 リウマチ外来から静脈血栓症をみつけることが可能か？

○森 俊輔

国立病院機構 熊本再春医療センター リウマチ科

08-3 関節リウマチ患者の骨粗鬆症治療の現状

○太田昌成^{1,2)}、櫻庭康司²⁾、戸次大史²⁾、原 正光²⁾、田丸哲弥²⁾、福士純一²⁾
太田整形外科¹⁾、国立病院機構九州医療センター 整形外科²⁾

08-4 悪性腫瘍を合併した関節リウマチにおける治療法、予後の検討

○石田素子¹⁾、中村真隆¹⁾、福士純一²⁾、野中貴文¹⁾、田中孝典¹⁾、高濱宗一郎¹⁾、
中嶋恵理子¹⁾、南 留美¹⁾、宮村知也¹⁾

国立病院機構九州医療センター 膠原病内科・臨床研究センター¹⁾、
国立病院機構九州医療センター 整形外科・リウマチ科・臨床研究センター²⁾

11:02~11:42 一般演題 9 関節リウマチ 4

座長：田山 尚久（製鉄記念八幡病院 整形外科）

櫻庭 康司（九州医療センター リウマチ科）

09-1 高度な外反扁平足に対して創外固定を用いて二期的矯正固定を施行した関節リウマチの治療経験

○高村優希、福士純一、緒方亜紀、田丸哲弥、木村 敦、原 正光、戸次大史、
櫻庭康司

九州医療センター 整形外科・リウマチ科

09-2 RA 高度屈曲拘縮膝に対する TKA 術後に仮性動脈瘤を生じた 1 例

○田丸哲弥¹⁾、太田昌成²⁾、緒方亜紀¹⁾、木村 敦¹⁾、原 正光¹⁾、戸次大史¹⁾、櫻庭康司¹⁾、
福士純一¹⁾

独立行政法人 国立病院機構 九州医療センター 整形外科・リウマチ科¹⁾、
太田整形外科クリニック 整形外科²⁾

- 09-3** 関節リウマチによる重度外反膝に対する人工膝関節置換術の治療経験
○瀬尾健一¹⁾、河村誠一²⁾、今澤良精¹⁾、麻生龍磨¹⁾、安部大輔¹⁾、藤井陽生¹⁾、佐藤実砂¹⁾、
大角崇史¹⁾、安部健吾¹⁾、大宮優紀¹⁾
大分赤十字病院 整形外科¹⁾、福岡輝栄会病院 整形外科²⁾
- 09-4** 関節リウマチに対する人工膝関節単顆置換術（UKA）の是非の検証
○赤崎幸穂、藤原稔史、原 大介、山田久方、濱井 敏、川原慎也、佐藤太志、
中島康晴
九州大学 整形外科
- 09-5** 自重運動BELUによる介入が女性リウマチ患者の歩容の与える影響－3軸加速度計を用いた検討－
○横田亮介¹⁾、中屋佳菜¹⁾、雨谷有桃¹⁾、小田村綾香¹⁾、間水なるみ¹⁾、河野 慎¹⁾、
加茂健太²⁾
総合病院 山口赤十字病院 リハビリテーション技術課¹⁾、
総合病院 山口赤十字病院 整形外科²⁾

12:00～13:00

ランチョンセミナー 5

座長：石井 宏治（日本赤十字社大分赤十字病院）

「SLE 治療における 1 型 IFN 制御の意義」

演者：新納 宏昭（九州大学大学院医学研究院 医学教育学講座）

第3会場 (2F 21会議室)

8:30~9:30

モーニングセミナー 3

座長：中島 康晴（九州大学大学院医学研究院 整形外科）

「JAK 阻害薬の現状と課題」

演者：一瀬 邦弘（島根大学医学部膠原病内科学講座）

9:40~10:12

一般演題 10 関節リウマチ 5

座長：織部 元廣（織部リウマチ科内科クリニック）

秋元 正樹（鹿児島赤十字病院リウマチ・膠原病センター）

O10-1 肝硬変を発症した関節リウマチの2例

○潮平芳樹、小祿雅人
新健幸クリニック

O10-2 関節リウマチの治療中にMycobacterium marseillenseによる滑膜炎を発症した一例

○池田公司郎¹⁾、矢野裕之²⁾、金城光代²⁾
沖縄県立八重山病院 腎臓内科¹⁾、沖縄県立中部病院 リウマチ膠原病内科²⁾

O10-3 関節リウマチ患者にサルモネラを起因菌とした人工膝関節感染をきたした一例

○古谷武大、藤村謙次郎、原 俊彦
飯塚病院 整形外科

O10-4 化膿性関節炎との鑑別が困難であった多関節炎の一例

○塚田敏昭¹⁾、原信太郎²⁾、宮路剛史³⁾、宮崎洋一³⁾、田中優砂光⁴⁾、弦本直治⁵⁾、
中添悠介⁵⁾、岡崎成弘⁵⁾、米倉暁彦⁵⁾、中島正洋⁶⁾、松尾巴瑠奈⁷⁾、清水俊匡⁷⁾、
古賀智裕⁷⁾、川上 純⁷⁾
愛野記念病院 リウマチ科¹⁾、愛野記念病院 呼吸器内科²⁾、愛野記念病院 整形外科³⁾、
公立小浜温泉病院 整形外科⁴⁾、長崎大学病院 整形外科⁵⁾、
長崎大学病院 地域病理診断支援センター⁶⁾、
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻リウマチ・膠原病内科学分野⁷⁾

10:17~11:05

一般演題 11 再発性多発軟骨炎・その他

座長：折口 智樹（長崎大学医学部 保健学科）

名和田 雅夫（戸畑総合病院 膠原病・リウマチ科）

O11-1 基質化肺炎を合併したSweet病および再発性多発軟骨炎の一例

○増田 徹、今井絵利華、野中貴史、田中孝典、中村真隆、石田素子、高濱宗一郎、
中嶋恵理子、南 留美、宮村知也
国立病院機構九州医療センター 膠原病内科・臨床研究センター

- 011-2** 顔面神経麻痺を併発した関節リウマチ合併再発性多発軟骨炎に対しトシリズマブが有効であった一例
○田中宏明¹⁾、神田友梨恵¹⁾、中山田真吾¹⁾、酒井秀典¹⁾、有富貴史¹⁾、上野匡庸¹⁾、轟 泰幸^{1,2)}、井上嘉乃¹⁾、宮川一平¹⁾、久保智史^{1,2)}、花見健太郎¹⁾、田中良哉¹⁾
産業医科大学医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学医学部 分子標的治療内科学講座²⁾
- 011-3** 骨髄細胞空胞形成の所見を有した trisomy8 に合併した Behçet 病の一例
○神川壮太¹⁾、吉村元樹¹⁾、藤本 翔¹⁾、兒島祐希¹⁾、綾野雅宏¹⁾、木本泰孝¹⁾、三笠弘喜²⁾、小野伸之¹⁾、有信洋二郎¹⁾、新納宏昭³⁾
九州大学病院 免疫・膠原病・感染症内科¹⁾、九州大学病院別府病院 免疫・血液・代謝内科²⁾、九州大学病院医学研究院 医学教育学講座³⁾
- 011-4** 尋常性乾癬治療中に膿疱性乾癬と鑑別を要し、生検により診断確定に至った皮膚非定型抗酸菌症の一例
○勝又野歩¹⁾、中山田真吾¹⁾、上野匡庸¹⁾、齋藤 桃¹⁾、花見健太郎¹⁾、福與俊介¹⁾、宮川一平¹⁾、久保智史^{1,2)}、宮崎佑介¹⁾、轟 泰幸¹⁾、神田友梨恵¹⁾、井上嘉乃¹⁾、田中良哉¹⁾
産業医科大学 医学部 第1内科学講座¹⁾、産業医科大学 医学部 分子標的治療内科学講座²⁾
- 011-5** フィルゴシチニブ使用後に発症した薬剤性過敏症症候群（DIHS）の2例
○児玉尚吾¹⁾、清永恭弘¹⁾、今田千晴^{1,2)}、尾崎貴士²⁾、石井宏治¹⁾、柴田洋孝²⁾
大分赤十字病院 リウマチ科¹⁾、大分大学医学部 内分泌代謝・膠原病・腎臓内科学講座²⁾
- 011-6** 四肢末端の凍瘡や抗核抗体80倍から膠原病を疑われ紹介となり、寒冷凝集反応が陽性であった一例
○村上哲晋、才田正義、中野翔太、千布 裕
済生会唐津病院 内科

12:00～13:00 ランチョンセミナー 6

座長：高崎 実（九州労災病院 整形外科）

「日常臨床における D2TRA ～現状と課題～」

演者：梅北 邦彦（宮崎大学医学部内科学講座呼吸器・膠原病・感染症・脳神経内科学分野）